

1 報告書作成の趣旨

○1981年（昭和56年）、WHOは「リハビリテーション」の概念を「能力障害あるいは社会的不利を起す諸条件の悪影響を減少させ、障害者の社会統合を実現することをめざすあらゆる処置を含むものである。『リハビリテーション』は障害者を訓練してその環境に適応させるだけでなく、障害者の直接的環境及び社会全体に介入して彼らの社会統合を容易にすることを目的としており、障害者自身、その家族、そして彼らの住む地域社会はリハビリテーションに関係する職種のサービス計画と実施に関与しなければならない。」と定義している。（「地域リハビリテーション支援活動マニュアル（地域リハビリテーション支援活動マニュアル作成に関する研究班（平成11年3月）」より引用）

○このリハビリテーションの概念は、その後高齢者人口の増加に伴い、寝たきり老人の発生を予防する観点からも重視されるようになり、平成12年度に、国は「ヤング・オールド（若々しい高齢者）作戦」の推進施策の1つとして「地域リハビリテーション推進事業実施要綱」を制定した。

○千葉県では、平成12年度より同要綱に基づく国庫補助事業として「地域リハビリテーション支援体制整備推進事業」を開始し、平成14年3月に「千葉県地域リハビリテーション連携指針」を策定（平成20年3月改定）した。以来、指針に基づき地域リハビリテーション支援体制の整備推進を図ってきたところである。

○しかし、前回の指針改定から7年が経過し、見直しの時期が到来していること、地域リハビリテーションを取り巻く制度環境や関係機関の役割が変化しつつあること等から、平成26年度第2回千葉県地域リハビリテーション協議会において、地域リハビリテーション連携指針の見直しのため、「千葉県地域リハビリテーション検討部会」（以下、「検討部会」とする）の設置が承認された。

○併せて、見直しの手法としては、今後の地域リハビリテーション関連施策の展開には関連分野との有機的連携やPDCAサイクルの明確化が一層重要となることから、指針単独の見直しではなく、県の保健医療分野の総合計画である「千葉県保健医療計画」（平成29年度全面改定予定）との統合・一体的な見直しを採用することが承認された。

○また、今後の地域リハビリテーション支援体制の検討に際しては、現在の支援体制の中核となっている地域リハビリテーション広域支援センターの機能・役割の見直しが極めて重要な論点であることから、検討部会の下部組織として、地域リハビリテーション広域支援センター職員を中心としたワーキンググループ「地域リハビリテーション広域支援センターのあり方検討ワーキンググループ（以下、「広域支援センターのあり方検討WG」とする）」を設置し、地域リハビリテーション広域支援センター及び関係機関の今後の機能・役割について幅広・集中的な議論を行い、その結果を踏まえて検討部会でさらなる議論を行った。

○本報告書は、検討部会及び広域支援センターのあり方検討WGにより千葉県の今後の地域リハビリテーション支援体制のあり方を検討した結果である。

表1 各会の主な議題

検討部会	広域支援センターのあり方検討WG
<p>第1回検討部会 (平成27年7月7日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状と課題について ・広域支援センターのあり方検討WGの設置について 	<p>第1回WG (平成27年7月22日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域リハビリテーション広域支援センターの機能・役割について ・地域リハビリテーション広域支援センターが事業を推進する上で、他の関係機関に期待する機能・役割について ・その他 <p>WG提言(案)</p>
<p>【意見交換会】 (平成27年8月18日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの地域リハビリテーション支援体制について 	
<p>第2回検討部会 (平成27年11月2日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の施策の方向性について ・広域支援センターのあり方検討WGの提言(案)について 	<p>第2回WG (平成27年12月1日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回検討部会の議論を受け、提言(案)の再検討 <p>WG提言</p>
<p>第3回検討部会 (平成27年12月25日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価指標について ・その他今後の地域リハビリテーション支援体制のあり方について 	
<p>第4回検討部会 (平成28年2月2日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告書(素案)について 	